

1. なぜ教育データサイエンス教育に取り組むのか

データサイエンスと教育（基礎心理学）の融合により、「これまでできなかったことができるようになり」教育の様々な問題の解決の糸口が得られ始めた。

それを人間・社会・文化の領域に展開していくため教育データサイエンス教育を進める

2. 育成を目指す教育データサイエンススキル

データサイエンスと教育の融合に必要なドメイン知識・スキル、およびそれらとデータサイエンスの知識スキルを融合させる実践力

大学院修士課程（教育科学専攻）では、教育とデータサイエンスに関する深い専門的知識を持ち、ICT・DS力を組み合わせた高度な課題解決能力と転用可能な技術（トランスファラブルスキル）をもとに、DX時代の教育の新たな可能性を見出す力の育成に取り組む。

3. 本学が提供しているプログラム・科目（代表例）

課程	プログラム・科目名	概要	対象・規模	履修者の主な進路
教育学部	心理データ支援教育プログラム	人間の行動を科学的に理解するデータサイエンス系心理学の知識とスキルに加えて、数理・統計・情報の知識とスキルを身につけることで、全く新しい科学的支援が実現できる教師の育成を目指す。	選択	<ul style="list-style-type: none"> ・教育関連企業 ・教育コンテンツ企業 ・教員（小中高）
	数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度	成績処理におけるデータ活用など教育の題材を扱うなど、教育改善のためのデータ活用に向けた取組も行っている。	選択、必修(全学)	幅広い職種
修士課程（教育科学専攻）	教育データサイエンス学位プログラム	<p>「人間」・「社会」・「文化」の3つの視点に立脚したカリキュラムにより、データサイエンスと教育を融合するために必要な、ドメイン知識・スキルを学ぶ科目群。それらとデータサイエンスの知識・スキルを実践的に学ぶデータサイエンス科目、インターンシップを履修。</p> <p>その他、研究科共通科目、大学院共通科目（リーダーシップとSDGs、プロジェクト・マネジメント演習、課題研究）も履修。</p>	選択、必修	<ul style="list-style-type: none"> ・教育データサイエンティスト ・教育関連企業の専門職 ・外国人日本語教育の支援者 ・子ども食堂、公設塾等の学習支援者 ・研究者他

4. 本学の教育データサイエンス教育の特徴

(1) 学内体制と学外とのパートナーシップ

- 教育DXハッカソン、教育イノベーション演習、教育データサイエンス実践インターンシップなどの授業科目では、企業や地域と連携し、他の研究科教員の参画を得て実践的な教育データサイエンススキルの育成に取り組んでいる。
- 外国人労働者の日本語教育に対する需要の高まりに対応させ、MSSを地元の日本語教育機関に提供し、多国籍化している現場のニーズに応えつつ、新たな遠隔支援を試行。その試行に学位プログラムの院生を関与させ、新たな支援を提供できる人材養成。
- OI-start（おokayamaデジタルイノベーション創出プラットフォーム）等の参画企業、MSSを導入した自治体、DS部の学生等と連携し、インターンシップ先の開拓、新たな支援法の開発等を行っている。

(2) 特色ある取組

- 教育データサイエンス系科目群においては、Pythonを用いたビッグデータ解析や、ExcelとRを用いたデータ処理を学ぶ。
- 既存の研究科内の実績やリソースを生かしてビッグデータ解析など高度なスキルを有した「データ駆動型社会を牽引できる先駆者」を育成する取組が行われている。
- 大阪市総合教育センターの職員等が大学院の授業にオブザーバー参加し、大阪市内で導入され、岡山大学に集約されているMSSのデータを解析するスキルを学び、地元の教育に教育データサイエンスのメリットを還元できるような仕組みを試行している。
- 多国籍化する外国人日本語教育にMSSを導入する機関をインターンシップ先とする。

(3) 今後の展望

- 教育学研究科に設置した学位プログラムを、今後、社会文化科学研究科等へ拡張
- 岡山大学のマイクロステップ・スタディシステムを他大学や自治体等が共有できるようにすることで、各大学や自治体が独自の時系列ビッグデータを利用できるようにし、そのデータを研究利用する他、解析した結果を地域の大学や学校にフィードバックすることで、日本全体で質の高い教育ビッグデータを生み出し、共有することで、メリットを生み出していく。日本を教育データ拠点とする。
- 教師の業務からテストやドリルの作成、採点等を排除していくことで、働き方改革はもちろん、創造的思考力、忍耐などより高次な能力の育成に時間を投入できるようにする。

5. 本学のシラバス、その他参考資料等

○シラバス

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/syllabus_link.html

○教育データサイエンス学位プログラム特設ホームページ

<https://x.okadai.org/>

○教育学研究科教育科学ホームページ

<https://edu.okayama-u.ac.jp/topics/topics-1519/>

2026年2月に大幅リニューアル予定！

